



「民主主義」を立候補させない反対党

民主主義は「国民の選挙で国会議員を選挙すること」ですね？
しかし、各国の選挙の実質は色々です。

「カンボジア総選挙でフン・セン首相率いる与党が圧勝」。いかにも民主的に見えますが、前回の選挙直前には野党を解散させ、その流れを汲む候補は今日立候補させなかった。

中国では全国人民代表大会の代表は複数段階の間接選挙。候補者選定に中国共産党が、つまり習近平が介入。

自由な選挙には遠い。香港議会四七〇の議席の内、四五二が直接選挙枠(残りは任命)だったが、次から八十八に減。更に「政府への忠誠」を議員に義務付け。

「香港独立派が議会の多数になるのを阻止」と行政長官は云う。

ロシアではプーチン

の対抗馬ナワリヌイ氏は選挙直前に裁判にかけられ立候補できず。後に毒殺されかけた。これで対抗馬の無いプーチン当選。

欧米諸国はどうか

翻って米国はどうか？
上院は州毎の選挙、下院は小選挙区。民主党、共和党以外殆ど議員になれない。

英国の下院議員選挙は小選挙区制。各選挙区第一党以外の声は議事に届かない。

日本はどうか？
小選挙区では、自民党はこれ迄三〇四割の得票で六〇七割の議席を獲得。自民党は国民の三、四割の気を惹く政治をする。国民全体は相手にしていない。

これが民主主義でしようか？

あなたはどう思われますか？

横浜は坂の街 桃太郎公園から見上げると

神奈川県横浜市南区井土ヶ谷中町
二〇二三年七月



春には桜で賑わう大岡川に近い鳥井戸公園は通称「桃太郎公園」。

鬼退治に向かう桃太郎なら猿、犬、雉子も一緒の筈。平和になつて桃太郎爺さんだけが座って居るのか。誰が何時この像を設置したか公園管理の土木事務所も分からないとか。

さて、向かいの丘を見上げると丘の上に新しい家々。地理院地図によると、これらの家々の先に道路があり、その標高は四三・六m。

桃太郎公園は三・九m。標高差三十九mとはビルの十三階分。丘の上の人々は通学や通勤にはまず山を駆け下り、家路を急ぐときには山登りだ。

縄文時代は今より海面が遙かに高く、この公園の辺りは海。

丘の上に住む縄文人は丘を下っては浜辺で貝を拾っていたらしい。

8月6、13日は休刊します

